



世田谷三軒茶屋が熱い！ 日本大学三茶祭、今年も開幕！

自衛隊東京地方協力本部世田谷募集案内所（所長 今井一陸尉）は10月18日～19日の2日間、世田谷区の日本大学三軒茶屋キャンパスで開催された「三茶祭」に参加した。

三茶祭は、学生が主体となつて企画・運営する学園祭であり、地域の方々との交流を大切にしながらステージ発表及び各種展示等が実施される、学生の個性と活気があふれるイベントである。

三茶祭では、今回初出場となる防衛大学校儀仗隊によるファンシードリルの華麗なパフォーマンス及び第1音楽隊による見事な演奏が披露され、来場者から大きな拍手が送られた。

また、世田谷募集案内所からは広報ブースの出展を行うとともに、東部方面航空隊及び航空自衛隊入間基地からも車両等の装備品展示の支援を受け、自衛隊の活動及び役割について広く紹介することができた。

当日は、多くの学生及び地域の方々が来場し、「防衛大学校儀仗隊を初めて見て感激した」「音楽演奏が素晴らしかった」「実際の装備を見ることができてよかった」「自衛隊を受験してみたい」といった声があり、未来への繋がりを感ずる二日間となった。

世田谷募集案内所は、今後も地域の方々や募集対象者のニーズに応じた募集広報活動を行うとともに、地域に密着した活動を通じて防衛省・自衛隊に対する理解の促進を図っていく。



「大新宿まつり ふれあいフェスタ2025」に参加

自衛隊東京地方協力本部豊島出張所（所長 岩澤一陸尉）は10月19日、新宿区内にある都立戸山公園で行われた「大新宿まつり ふれあいフェスタ2025」に参加した。

本イベントは平成元年から開催している新宿区最大の区民まつりであり、自衛隊のほか、区民団体や新宿区と友好関係にある都市団体のブラスやミニSL乗車体験など親子で楽しめるコーナーが数多く出展された。

当日は、新宿区長の激励を受けるなか、新宿区募集相談員の方々の御協力を得て、多数の来場者に楽しんでいただくことができた。

自衛隊ブースでは、VR体験、迷彩服試着コーナー、装備品展示のほか、来場してくれた子供たちには広報用ポケットティッシュの中に自衛隊オリジナルのきらきらシールを入れて配布したところ、子供たちに大好評であり、準備していたものを全て配布するといった盛況ぶりだった。

また、VR体験でも順番待ちができるほど大盛況であり、映像を見終った方々は一様に興奮した表情を見せていた。

さらには、迷彩服試着コーナーでは、募集相談員の方々が迷彩服のボタンを閉めることに苦戦している子供たちに丁寧な対応をするなど、子供たちと募集相談員お互いに笑顔があふれていた。

豊島出張所は、今後も地域のイベントに積極的に参加し、幅広い層に自衛隊を認知してもらうため、活動を継続していく。

